

松戸市文化会館及び松戸市民劇場の指定管理に関する事業計画  
(指定管理期間：令和4年度～令和7年度)

**指定管理事業者としての基本理念・経営方針**

文化芸術を生まれながらの権利として、市民のだれもが文化芸術に親しみ創造できる環境と機会を提供するなどの当財団の基本理念のもと、文化芸術活動を通じて豊かな心を育み、もって「文化芸術の香り高き地域社会の形成」に寄与します。

具体的には

- 1 広大な敷地を有する 21 世紀の森と広場の付帯施設である文化会館（森のホール 21）が、松戸市の文化拠点となるよう存在価値を高めます。
- 2 松戸市ゆかりの著名な文化・芸術家などと連携し、高い芸術性を普及し都市ブランドを高めます。
- 3 文化芸術活動を支援・促進することで、地域コミュニティの活性化と文化芸術の水準の向上に寄与します。
- 4 市民の誰もが文化芸術に親しめる機会を提供することで、一人ひとりの豊かな心を育み、人と人をつなげていきます。
- 5 松戸市内の文化施設（博物館・戸定歴史館・市民会館など）、国際交流協会、観光協会などと連携を図り、文化芸術事業を総合的に展開します。

**経営目標**

上記の基本理念に基づき文化芸術活動を支援、促進するとともに施設利用における満足度を向上させ市民、施設利用者、イベントとの信頼関係を構築、発展させることにより経営目標の達成を図ってまいります。

具体的には、

- 1 施設の効率的運営と財源の確保として松戸市文化会館大ホール利用率 80%以上を目標とします。
- 2 施設利用者数の確保及び拡大として松戸市文化会館・松戸市民劇場利用者年間 45 万人の延べ利用者数を目標とします。

3 施設の適正なメンテナンスを実施して施設利用者に快適な利用環境を提供します。

これらの目標をクリアすることにより、コロナ禍で大きな影響を受けた会館の経営の安定化を図り、経営目標を達成した結果生じた利益については市民の文化振興のために還元してまいります。

#### 令和4年度の主な取組

主催事業としまして、お子様から高齢者までの「幅広い層をターゲット」とし、クラシックを含む音楽公演をはじめ古典芸能など「幅広いジャンル」と「集客率」の視点をもって、著名な芸術家等による質の高い文化芸術をより多くの市民が鑑賞できるようにしてまいります。また、好評を頂いていますピアノ試奏会、3外郭団体連携事業、3館連携文化交流事業等も企画してまいります。

補助事業としまして、市民の優れた文化活動を紹介し支援するとともに、演奏発表会を応援してまいります。

鑑賞教室としまして、市内小中学校の児童生徒の心豊かな成長を願って、優れた芸術の鑑賞機会を提供してまいります。

共催・後援・貸館事業としまして、お子様から高齢の方まで楽しく音楽等に触れてもらいコロナ禍で沈んだ気持ちを明るくできるようなイベントなど、様々な公演を事業者と共催等で開催し、優れた芸術鑑賞の機会を提供・実施してまいります。

その他、財団が運営しています友の会ピノメイト事業やホームページ、TwitterなどSNSを使用した広報宣伝事業にも注力してまいります。

#### 施設利用者へのサービスの向上について、

利用者アンケートや窓口における利用者の「直接の声」に耳を傾け、利用者の視点に立って満足度を高める改善を継続的に実施するなどし、利用者の利用意向等の把握と対応をしてまいります。

施設の要望に関する対応では、バリアフリー実現のため会館利用を容易にするためのサポート、情報発信を行い障がい者をサポートするシステムの検討をしております。

また、新型コロナウイルス感染防止対策として、消毒液、体温測定器、フェイスシールドなど配備設置等に加え、清掃時にはアルコールでの消毒も行っております。接触の機会を減らす取り組みとしてデジタルチケット、電子マネー等の導入について検討しております。

レストラン機能の運営については、コロナ禍において飲食業界が非常に厳しい状況の中で柔軟に利用者に飲食の提供を行うために魅力ある様々なキッチンカーを取りそろえレストラン客席を利用してゆっくり飲食できる場を提供しております。また、コートにテーブル、椅子等を配置し、明るく開放的な中で食事等が楽しめるようにしております。

レセプションホールの活性化では、無線LANの整備を行い新たなレセプションホールの使い方を提案するなど、活性化に向けた事業等の企画により、レセプションホールの機能発揮に努めてまいります。

## **施設の維持管理**

快適な施設利用に供するための計画修繕等の情報提供については、施設老朽化に伴う施設劣化内容について、現場の状況を市の担当部署に情報提供しております。法律の改正等により対応が必要となるもの、消防関係の設備関係、耐用年数を超えるものなどについて、施設の課題として松戸市と情報共有しております。

経費節減及びコスト削減の取り組みとしまして、環境面及び消費電力コスト等の削減からもLED化の促進に努め、空調設備やその他設備機器の使用に関して、エネルギー効率を高めてまいります。

## 管理運営の組織体制

管理運営の組織体制については、特別な技術等を有する職員を採用する制度の活用や定型的な業務のアウトソーシング化を続け、安定的なサービスの提供を行ってまいります。

危機管理対応では、自衛消防組織の防災対応力の向上を目指し、定期的に訓練を行って施設の防火防災体制を引き続き維持してまいります。

個人情報の保護に関する取り組みについては、指定管理者としての責務として、お客様にとって個人情報についてのセキュリティが担保され、必要な情報が公開されることを遵守してまいります。

人員配置体制については、職員を効率的に配置することにより人件費の抑制と業務の効率を高めてまいります。また、研修については、職員のスキルアップを目指し広範囲の分野にわたり実施してまいります。

## 新たな取組

指定管理者として新たに文化芸術振興事業に取り組む方法等については、音楽活動の支援として、高い技術を有する楽団、団体と連携し学生生徒への支援を行ってまいります。

民間事業者との連携を検討してまいります。連携によりイベント・コンサート等のPRを行なうなど、市民をはじめ近隣住民にも興味を持ってもらうことで文化会館周辺に人の流れを生み出し地域活性化に貢献してまいります。

インターネットを利用した新たな会館利用では、ライブ配信の周知等、大ホールでのインターネットを利用した配信環境の利用促進を図ってまいります。また、Wi-Fiを利用した新たな会館利用について、各種講座や遠隔地にいる指導者から直接指導を受けられる等今までとは違う会館の利用方法を提案してまいります。

コロナ禍においてコンサートチケットは紙からデジタルに移行してきています。感染リスク等も考慮してデジタルチケット、電子マネー等の導入を検討してまいります。